

## 台風19号による被害と対応の状況について（10時時点）

10月13日から東北地方を襲った台風19号による東北地方整備局管内の被害状況と復旧の初動対応等についてお知らせします。

### 1. 東北地方整備局の体制

令和元年10月12日（金）16時30分に「非常体制」に入りました。

### 2. インフラの被害状況と復旧等の見通し（東北地方全体）

<河川> 直轄河川で18箇所、補助河川で72箇所の越水又は溢水氾濫が判明したため、浸水した水を東北地整所管の排水ポンプ車の他、他地整からの広域支援による排水ポンプ車を加え強制排水を実施しています。

また、直轄河川で堤防が被災（決壊2箇所、法崩れ3箇所）したため、ただちに緊急復旧工事に着手し、早期完了に向けて鋭意作業を進めています。なお、16日（水）には、堤防が決壊した阿武隈川上流、吉田川の本復旧工法を検討する「堤防調査委員会」を開催します。（別紙1～3参照）

<直轄国道（無料高速を含む）> 6路線28箇所で土砂崩落や路面冠水等により通行止めを実施しました。このうち、2路線22箇所は15日までに応急復旧を完了して、通行止めを解除しております。残る箇所のうち、三陸沿岸道路（南三陸海岸IC～小泉海岸IC）は、今後1週間程度を目途に、また、東北中央自動車道（相馬山上IC～霊山IC）は16日16：00に通行止めを解除する予定です。その他の箇所についても復旧予定が明らかになり次第お知らせします。（別紙4参照）

<港湾> 管内の一部の港湾施設に損傷が認められましたが、港湾の利用に大きな支障の無いことを確認しました。

### 3. 地域支援の状況

#### （1）リエゾンによる地域支援活動の状況

東北地方で被災した青森県をはじめ5県・31市町村に、これまで東北地方整備局の職員200名を派遣しました（10月13日派遣からの累計）。

10月16日現在、3県16市町村に29名のリエゾンを派遣し、自治体のニーズ把握に努めています。これまで、復旧資材として、土のうやブルーシート等の支援要請がありました。引き続きニーズを把握し、被災地に寄り添った支援を行ってまいります。（別紙5参照）

(2) テック・フォース（緊急災害対策派遣隊, TEC-FORCE）の活動状況

国土交通省の地方出先機関の北海道開発局、中部地方整備局及び中国地方整備局から広域派遣された、35班124名の隊員を3県22市町村に派遣し、排水ポンプ車43台と照明車15台を各地で稼働させるなど、復旧活動に当たっています。

なお、15日には宮城県丸森町中心市街地の排水作業にあたった職員等が宮城県知事に作業終了の報告を行いました。

今後は、被災箇所の詳細調査に入っていく予定です。（別紙6～7参照）

(3) 防災ヘリコプターによる調査（10月15日）

- ・みちのく号が、国道45号の調査を実施。
- ・きんき号が、宮城県内の砂防施設、吉田川の調査を実施。

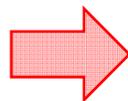
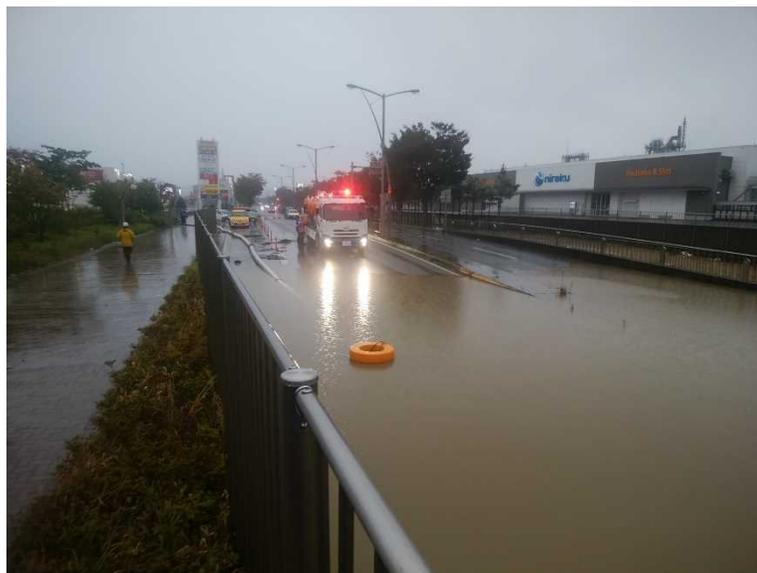
4. 今後の予定

今後の主な活動予定は次の通りです。

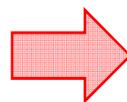
- ① 防災ヘリコプター「きんき号」宮城県内の道路状況の調査
- ② 道路通行規制箇所の復旧作業の継続
- ③ 強制排水作業と被災築堤の復旧工事の継続、堤防調査委員会の開催

あぶくまがわ  
阿武隈川上流でのTEC-FORCE排水活動状況【福島県郡山市】

○浸水被害の解消のため**広域派遣によるTEC-FORCE排水活動**を実施。【北海道開発局派遣】



郡山市市道向河原大町線アンダーパス 排水活動を継続して実施中



3台のポンプ車を投入して排水活動を完了

なるせ がわ よしだ がわ くろかわぐん おおさとちよう  
**鳴瀬川水系吉田川 宮城県黒川郡大郷町地先(左岸20.9k) 被災～復旧状況**

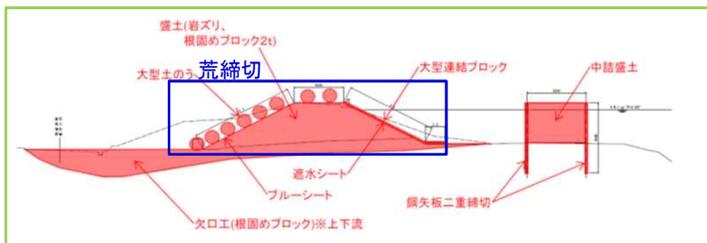
2019年10月16日(水)9時00分現在

被災状況



撮影日2019.10.13 AM9時頃

【緊急復旧内容】



全体進捗率 **15%**(16日 11時点)

荒締切進捗率**45%**(16日 11時点)

10/13(日)12:00着手



施工状況全景



荒締切 上流側施工状況

2019.10.16 11時00分頃  
 荒締切施工状況 : L≒40m  
 全体の進捗率**15%**・荒締切進捗率**45%**

# 阿武隈川上流、鳴瀬川堤防調査委員会

国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

令和元年 10 月 15 日  
国土交通省 東北地方整備局

## 記者発表資料

決壊要因分析、復旧方法検討のための有識者からなる  
「阿武隈川上流堤防調査委員会※」を設置します。

国土交通省 東北地方整備局では、令和元年台風第 19 号による大雨の影響により、阿武隈川上流（福島県須賀川市浜尾）で発生した堤防の決壊に対して、被災原因分析を行い、再度の災害を防止するための堤防復旧工法等を検討することを目的とした「阿武隈川堤防調査委員会」（別紙 1：委員名簿）を設置し、堤防の決壊箇所において、現地の状況を確認・把握するために現地調査を行います。

日時：令和元年 10 月 16 日（水） 11：00～

※天候等により、予定が変わる可能性があります。

場所：阿武隈川上流の堤防が決壊した箇所

取材：現地調査への同行はご遠慮願います。

現地調査後に報道関係の皆様へ説明する時間を設けています。（別紙 2 参照）

※受付場所：福島県須賀川市浜尾地内

開始予定時刻：令和元年 10 月 16 日（水）11：45 から

※ 堤防調査委員会：阿武隈川上流（福島県須賀川市浜尾）において発生した堤防決壊に対し、その原因を究明するとともに、復旧工法等に関して国土交通省東北地方整備局に対し専門的な指導・助言を行うことを目的として設置

### <発表記者会>

宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、  
福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ、郡山市記者クラブ、須賀川市記者クラブ

### 問合せ先

国土交通省 東北地方整備局

○出水全般に関する担当 TEL 022-225-2171（代表）

河川部 河川調査官 ながた ひとし 長田 ひとし （内線 3513）

○現地調査に関する担当 TEL 024-546-4331（代表）

福島河川国道事務所 技術副所長 あべ 誠司 あべ 誠司 （内線 204）

国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

令和元年 10 月 15 日  
国土交通省 東北地方整備局

## 記者発表資料

決壊要因分析、復旧方法検討のための有識者からなる  
「鳴瀬川堤防調査委員会※」を設置します。

国土交通省 東北地方整備局では、令和元年台風第 19 号による大雨の影響により、鳴瀬川水系吉田川（宮城県大郷町粕川字伝三郎）で発生した堤防の決壊に対して、被災原因分析を行い、再度の災害を防止するための堤防復旧工法等を検討することを目的とした「鳴瀬川堤防調査委員会」（別紙 1：委員名簿）を設置し、堤防の決壊箇所において、現地の状況を確認・把握するために現地調査を行います。

日時：令和元年 10 月 16 日（水） 14：50～

※天候等により、予定が変わる可能性があります。

場所：鳴瀬川水系吉田川の堤防が決壊した箇所

取材：現地調査への同行はご遠慮願います。

現地調査後に報道関係の皆様へ説明する時間を設けています。（別紙 2 参照）

※受付場所：宮城県黒川郡大郷町粕川榎町地内

開始予定時間：令和元年 10 月 16 日（水）15：30 から

※ 堤防調査委員会：鳴瀬川水系吉田川（大郷町粕川字伝三郎）において発生した堤防決壊に対し、その原因を究明するとともに、復旧工法等に関して国土交通省東北地方整備局に対し専門的な指導・助言を行うことを目的として設置

### <発表記者会>

宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会  
石巻記者クラブ、古川記者クラブ

### 問合せ先

国土交通省 東北地方整備局

○出水全般に関する担当 TEL 022-225-2171（代表）

河川部 河川調査官 ながた ひとし 長田 ひとし （内線 3513）

○現地調査に関する担当 TEL 0225-95-0194（代表）

北上川下流河川事務所 技術副所長 とよま ひさのり 外山 久典 （内線 204）

10月12日台風19号による被災箇所図(直轄道路)  
被災による全止め箇所(R1.10.16 10:00現在)

- 全面通行止中(直轄高速国道)
- 全面通行止中(直轄国道)
- 全面通行止解除

路面冠水

路線名	区間名	通行止め期間
国道4号	宮城県柴田町西船迫	(河)10/13(日) ~ 解除 14日 16:20
国道4号	宮城県大崎市三本木蟻ヶ袋	(河)10/13(日) ~ 解除 14日 15:00
国道13号	山形県高島町大字石岡	10/13(日) ~ 解除 13日 9:45
国道45号	宮城県石巻市相野谷 ~宮城県登米市津山町柳津	10/12(土) 23:15 ~
国道45号	宮城県登米市津山町横山	10/13(日) ~ 解除 15日 6:00
国道49号	福島県郡山市田村町栃本	(河)10/12(土) 19:00 ~

※(河): 河川氾濫による冠水

【国道45号】全止 10/13(日) ~  
【盛土崩落】

【国道49号】全止 10/13(日) ~  
【土砂流入】

【国道45号】全止 10/13(日) ~ 解除 14日 10:00  
【盛土洗掘】久慈市宇部(348.2kp)

【国道45号】全止 10/13(日) ~ 解除 14日 15:00  
【盛土崩落】普代村白井(331.6kp)

【国道45号】全止 10/13(日) ~ 解除 14日 15:00  
【土砂崩落】山田町豊間根(251.25kp)

【国道45号】全止 10/13(日) ~ 解除 14日 15:00  
【盛土崩落】山田町船越(235.6kp)

【国道45号】全止 10/13(日) ~  
【土砂流入】宮古市宮古第3TN(明かり部)

【E45三陸道】全止 三陸IC ~ 山田南IC  
10/12 21:00 ~ 10/14 17:00  
【盛土崩落】三陸IC ~ 山田南IC

【国道45号】全止 10/13(日) ~ 解除 13日 18:00  
【盛土崩落】釜石市平田(204.1kp)

【国道45号】全止 10/13(日) ~ 解除 13日 18:00  
【盛土崩落】釜石市唐丹町桜峠(201.6kp)

【国道45号】全止 10/13(日) ~ 解除 13日 18:00  
【盛土崩落】釜石市唐丹町小白浜(201.0kp)

【国道45号】全止 10/13(日) ~ 解除 13日 18:00  
【盛土崩落】釜石市(200.1kp)

【国道45号】全止 10/13(日) ~ 解除 13日 13:00  
【土砂流入】大船渡市三陸町吉浜(189.9kp)

【E45三谷道】全止 10/12(土) 20:00 ~  
【土砂崩落等】三滝堂IC ~ 小泉海岸IC  
⇒ 三滝堂 ~ 南三陸海岸 解除 15日 20:00  
南三陸海岸 ~ 歌津 1週間程度  
歌津 ~ 小泉海岸(上り線) 10/17朝目処

【国道45号】全止 10/13(日) ~ 解除 13日 17:00  
【土砂流出】登米市津山町横山(82.4kp)

【国道13号】全止: 10/12(土) ~ 解除 13日 7:10  
【のり肩崩落】米沢市万世町刈安(33.1kp)

【国道4号】全止: 10/12(土) ~ 解除 14日 19:45  
【土砂崩落】福島市一本松

【国道49号】全止: 10/12(土) 23:00 ~  
【冠水】→【橋梁下部工沈下】  
郡山市田村町大善寺(64.6kp)

【E13東北中央道】全止 相馬山上IC ~ 霊山IC  
10/12(土) 20:45 ~ ⇒ 16日 16:00  
【土砂流入】相馬山上IC ~ 霊山IC

【国道49号】全止 10/12(土) ~ 解除 13日 8:00  
【土砂流入】いわき市三和町上三坂(34.7kp)

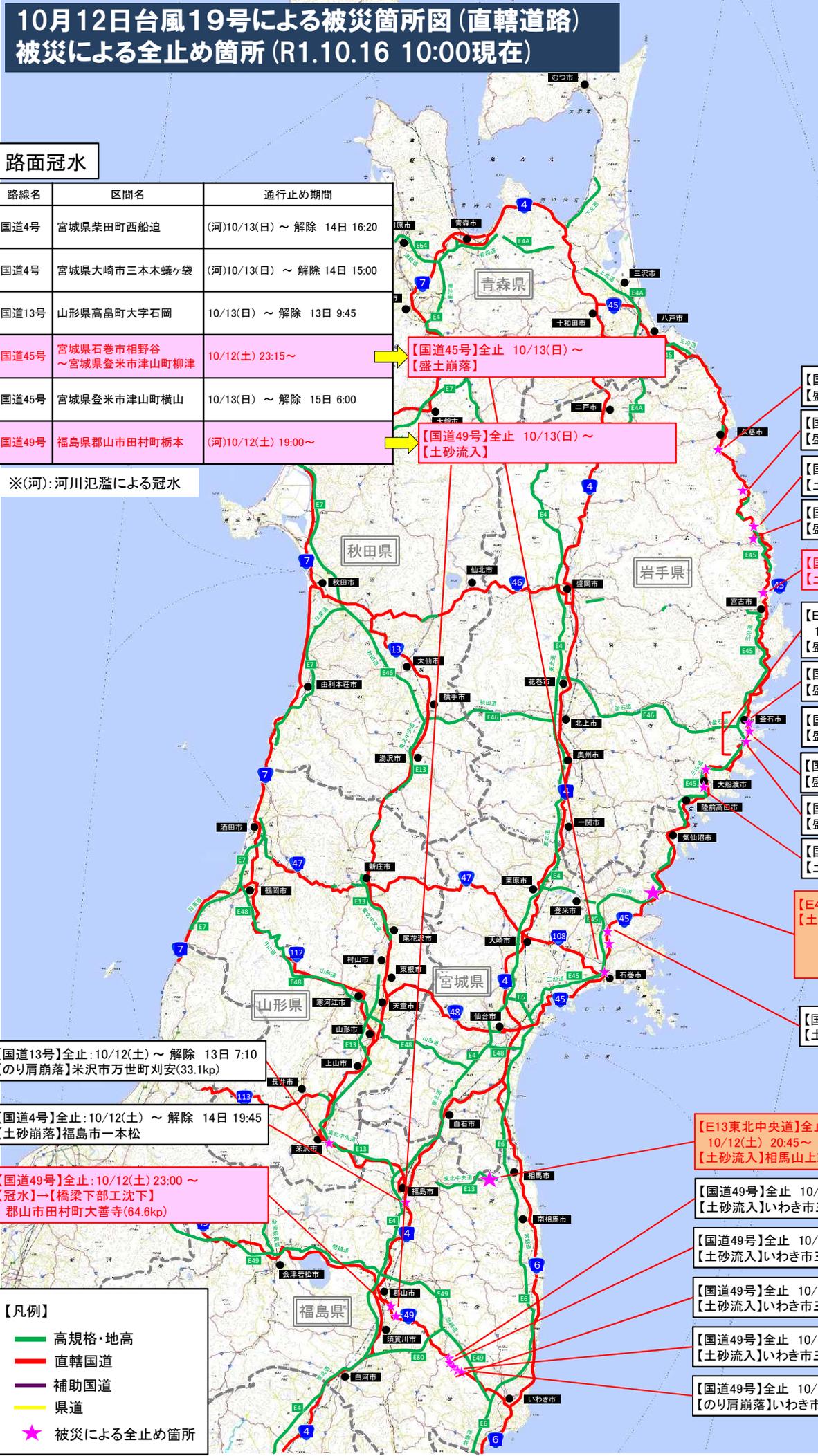
【国道49号】全止 10/12(土) ~ 解除 13日 8:00  
【土砂流入】いわき市三和町上三坂(32.9kp)

【国道49号】全止 10/12(土) ~ 解除 13日 8:00  
【土砂流入】いわき市三和町中三坂(31.65kp)

【国道49号】全止 10/12(土) ~ 解除 15日 6:00  
【土砂流入】いわき市三和町下市萱(23.2kp)

【国道49号】全止 10/13(日) ~ 解除 15日 6:00  
【のり肩崩落】いわき市三和町中寺(21.6kp)

- 【凡例】
- 高規格・地高
  - 直轄国道
  - 補助国道
  - 県道
  - 被災による全止め箇所



# 令和元年台風19号 リエゾン活動状況

○東北地整では、これまで5県31市町村200名のリエゾンを派遣。  
 ○10月16日現在、3県16市町村に29名のリエゾンを派遣し自治体支援を実施中。



△【岩手県】県職員との打ち合わせ



△【宮城県】本部会議への出席状況



△【福島県相馬市】飲料水の支援状況



△【福島県白河市】白河市長へ着任ご挨拶

# 令和元年台風19号 TEC-FORCE活動状況

○北海道開発局、中部地整、中国地整から、35班124人を3県22市町村に派遣し、排水ポンプ車43台、照明車15台による排水作業などの復旧活動を展開(10月16日現在)。



△北海道開発局による排水作業 (福島県郡山市内)



△中部地方整備局による排水作業 (宮城県大崎市渋井川)



# 排水対応にあたった職員等が宮城県知事に作業終了報告 排水支援チーム 国土交通省

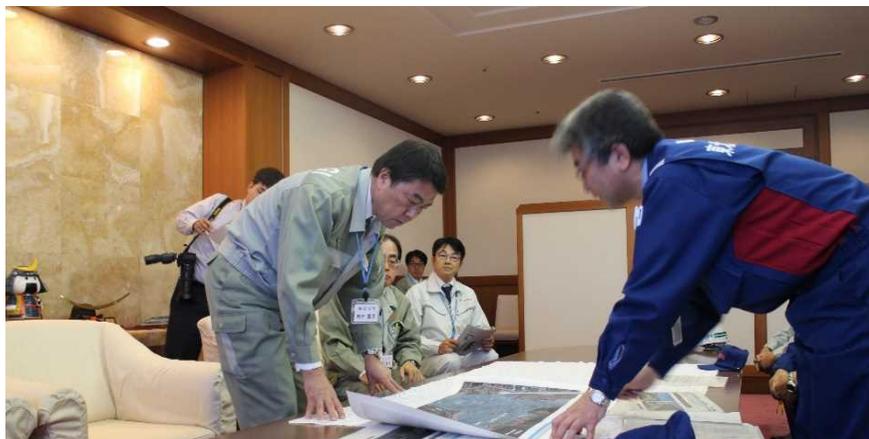
台風19号により、東北地方整備局管内では広範囲に浸水が発生し、各地整からの応援も含め、約70台もの排水ポンプ車を派遣し、排水作業を行っています。

このうち、宮城県災害対策本部から丸森町中心市街地の排水の要請を受け、排水ポンプ車6台等に対応していたところ、10月15日7時に解消したことから、宮城県知事へ作業終了の報告を行いました。

【日 時】令和元年10月15日（火）15:45～  
 【場 所】宮城県行政庁舎 4階 知事応接室  
 【報告者】東北地方整備局（本部排水支援チーム、TEC-FORCE、リエゾン）3名  
 排水作業業者4名（計7名）



△宮城県知事室 全景



## ●知事コメント

- ・昨日はあと1週間くらいはかかると思っていたが、24時間体制で非常に早く解消していただき、整備局に感謝。
- ・困った時の整備局。

△一戸技術調整管理官から報告を受ける村井宮城県知事



△排水作業業者への御礼